

日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム
2020 年度第 5 回コンソーシアム会議（全体会議）議事録

日 時 2021 年 3 月 11 日（金）17 時～18 時

場 所 Zoom 会議

出 席 者（敬称略）出席者下線

代 表：岸本喜久雄 副 代 表：廣瀬壮一（部会 1）、林洋一

幹 事：荻窪光慈（部会 2）、山本誠（部会 3）

委 員：結城義敬、高橋章浩、松村暢彦、佐藤勲、渥美純一、三田清文、
新宮清志、塩見誠親、中村大介、井上裕嗣

維持員：青島泰之、森田勉

オブザーバ：馬場大輔、西尾崇、大槻肇

顧 問：有信睦弘、依田照彦、松瀬貢規

事務局：島田敏男

配布資料：

- 0-1. 日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム会議 議題表
- 0-2. 2020 年度コンソーシアム会議構成（2021.3.11 現在）
 1. 前回(2020 年度第 4 回)コンソーシアム会議（2021/1/15）議事録（案）
 2. 学協会の人材育成・教育支援の取組(日本工学会会員)
 3. 第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム開催報告
 4. 【未定稿を含むため取扱注意】「人材育成コンソーシアム×「官民による若手研究者発掘支援事業（NEDO）」の可能性について」
 5. （参考）2021 年度事業計画書（全部）

議 題：

1. 2020 年度第 4 回コンソーシアム会議（1/15）議事録確認
2. 各部会報告
3. 第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告
4. 話題提供と意見交換：経済産業省 馬場大輔先生
「人材育成コンソーシアム×「官民による若手研究者発掘支援事業（NEDO）」の可能性について」
5. 今後の活動の進め方
6. その他

議 事：

1. 2020 年度第 4 回コンソーシアム会議（1/15）議事録確認
資料 1 に基づき、前回議事録を確認し、承認された。
2. 各部会報告
部会 1 について、資料 2 に基づき、日本工学会会員から人材育成に関する情報収集を行い、19 学協会から返答があった旨が報告された。また、引き続き他の学協会からの情報収集に努

めることとした。部会 2 について、部会 1 報告にて収集された教育支援に関する情報について共有し、情報の対象（小中高生、大学生等）を分類・整理してゆく旨、報告された。部会 3 について、第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムの報告がなされた（詳細は議題 3）。

3. 第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告

資料 3 に基づき、コロナ禍のため、オンライン（Zoom）開催となったが、関係者を含め、100 名以上の参加があり、盛会となった旨、報告があった。また、本シンポジウムが、WFEO（世界工学団体連盟）の世界エンジニアリングデーに係る行事として、WFEO に登録された旨、報告された。

4. 話題提供と意見交換：経済産業省 馬場大輔先生 「人材育成コンソーシアム×「官民による若手研究者発掘支援事業（NEDO）」の可能性について」

資料 4 に基づき、経済産業省馬場先生より、人材育成コンソーシアム×「官民による若手研究者発掘支援事業（NEDO）」の可能性について、話題提供を頂いた。経済産業省並びに NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）が進める「官民による若手研究者発掘支援事業」が紹介され、本事業において、大学等の学界と民間企業等との橋渡し役として、本コンソーシアムや日本工学会が何らかのコラボレーションができないかという問題提起がなされた。また、博士人材のインターンシップ事業についても紹介された。若手研究者を指導する立場である研究室の教授等を含む学界へのインセンティブに関する問題など、活発な意見交換がなされた。

5. 今後の活動の進め方

今後の活動の進め方について、資料 5 を参考資料としつつ、引き続き議論を進める旨が確認された。

6. その他

次回コンソーシアム会議は 2021 年 6 月頃に開催予定である。

以上